Nexus 5001 Forum

45 Hoes Lane
Piscataway, NJ 08854
電話: 732 465-6466
Fax: 732 981-9473
E-mail: nexus-admin@nexus5001.org
www.nexus5001.org

OCP-IP

3855 SW 153rd Drive
Beaverton, Oregon 97006 USA
電話: 503-619-0560
Fax: 503-644-6708
E-mail: admin@ocpip.org
www.ocpip.org

2007 年 8 月 28 日リリース用

OCP-IP と Nexus がデバッグ業界標準の制定業務の提携を発表

BEAVERTON, ORE. —2007 年 8 月 28 日— OCP-IP および NEXUS 5001™ Forum は業務提携契約を共同で発表しました。この計画により、デバッグ ソリューションの短期間での開発が可能になります。この提携により、SoC、ソフトウェア、およびIP 用のオンチップ デバッグ ソリューションの統合と向上が図られます。Nexus と OCP-IP のそれぞれのメンバーは、この業務提携によって、統合化されたエンドツー エンドの デバッグ ソリューションを開発できるようになります。

OCP-IP は、標準ベースのマルチコア デバッグを向上するために、問題と手法を主眼に置いて活動する Debug Working Group を後援しています。Debug Working Group は、Debug Interface Socket と OCP-bus compliant debug interfaces の標準化に関するホワイト ペーパーを最近発表しました。これらは、オンチップ コア、マルチコア、およびシステムの解析、さらにソフトウェア、ハードウェア、および混在 SoC のプロトタイピングをサポートする IP ブロックおよびコアを規定するものです。OCP-IP のデバッグ手法には、これを補う業界標準との互換性が与えられます。手始めとして JTAG (IEEE1149.1) および Nexus (IEEE-ISTO 5001™) が対象となっています。

OCP-IP のプレジデント Ian Mackintosh 氏は、「Nexus のメンバーには、埋め込みシステム デバッグ分野の大手企業が多数含まれており、その中の多くが OCP-IP のメンバーでもあります。Nexus 5001™ Forum との協力により、双方のグループの作業では互換性と相補性を維持しならが、総合的なエンド ツー エンド ソリューションを提供するための努力が続けられています」と述べています。

Nexus 5001™ Forum は 1998 年に創設され、IEEE-ISTO 5001™ (グローバル埋め込

みプロセッサ デバッグインターフェイスの Nexus 5001™ 標準) に基づいたオンチップ デバッグ ソリューションを中心に活動を行っています。Nexus ベースのソリューションは、リアルタイム マルチコア デバッグ、トレース、調整、高速プロトタイピング、およびオンチップ解析の標準を提供するもので、多数のメンバー企業によって、多重アーキテクチャのチップ デザインの実績があります。

HDL Dynamics のプレジデント Neal Stollon 博士は、「Nexus と OCP-IP のデバッグに関する作業の協調により、OCP-IP Debug Interface Socket と Nexus の高パフォーマンス インターフェイス標準を利用した、コア デバッグ インターフェイスの強化や、新しいデバッグ 機能が登場するでしょう」と述べています。HDL Dynamics は両方のグループに参加し、OCP-IP Debug Interface Socket と Nexus インターフェイスの両方をベースにデバッグ ソリューションを開発しています。

OCP-IP のデバッグ ホワイト ペーパーをダウンロードするには、

http://www.ocpip.org/socket/whitepapers/OCP-IP_Debug_Working_Group_Whitepaper_3_26_2007.pdf に移動してください。

Nexus のホワイト ペーパーや仕様をダウンロードするには次のリンクをクリックしてください。

http://www.nexus5001.org

OCP-IP について

OCP International Partnership Association, Inc. (OCP-IP) は、2001 年、相互接続可能な仮想コンポーネントの迅速な作成と統合を保証する包括的なソケット標準規格として、Open Core Protocol (OCP) を推進およびサポートする目的で発足しました。OCP-IP の Governing Steering Committee には、Nokia 社 [NYSE: NOK]、Texas Instruments 社 [NYSE: TXN]、東芝セミコンダクター グループ (Toshiba America TAEC を含む)、および Sonics 社が参加しています。OCP-IP は非営利団体であり、システム レベルの統合化要件を総合的に満たす、フルサポートされたオープン ライセンス方式のコア中心プロトコルを、世界で初めて提供しました。OCP を使用することで、IP コアの再利用が容易になり、SoC の設計期間、リスク、および製造コストを削減できます。詳しい背景やメンバーの情報については、www.OCPIP.org をご覧ください。

Nexus 5001™ Forum について

Nexus 5001™ Forum は 1998 に発足し、そのメンバーは半導体、開発ツール、および車載電子部品産業の分野に渡っています。当初、Nexus 5001™ Forum は、自動車動力伝達アプリケーション用のマイクロプロセッサ デバッグ ツールの厳しい要件を中心に扱っていました。しかし、全般的な目標は、プロセッサと SoC 用の使い安く、高性能の最先端解析アーキテクチャおよびツールを開発できるようにすることです。Nexus 5001™ Forum は、IEEE Industry Standards and Technology Organization (IEEE-ISTO) のプログラムです。詳しい背景やメンバーの情報については、http://www.nexus5001.org をご覧ください。

追加情報については、次の窓口にお問い合わせください。

Ian Mackintosh, OCP-IP
408-761-5980
ian@ocpip.org

Joe Basques, VitalCom
512-249-6264
joe@vitalcompr.com

Charmain Williams, Nexus 5001™ Forum
c/o IEEE-ISTO
732 465 6477
c.t.williams@ieee.org

注: 商標およびサービス商標は、各所有者の所有物です。

###